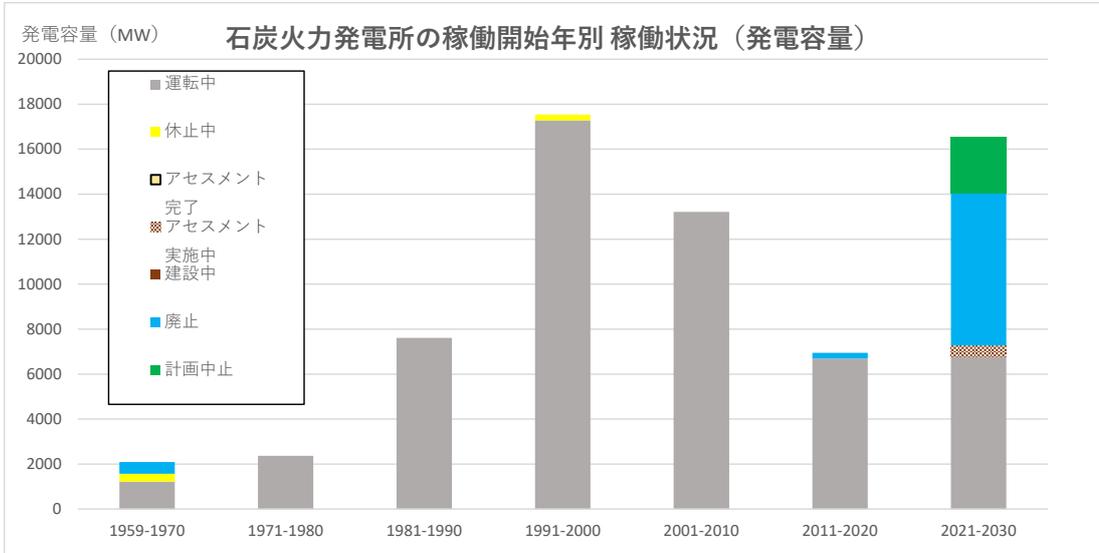


	計画中止	廃止	運転中		計画中/建設中			合計
			運転中	休止中	アセスメント完了	アセスメント実施中	建設中	
基数 (基)	4	8	165	3	0	1	0	
	4	8	168		1			181
発電容量 (MW)	2,500	975	55,152	609	0	500	0	
合計	2,500	975	55,761		500			59,736



■ 廃止詳細

地域	発電所名称	企業名 (運営会社)	設備容量 (MW)	廃止日時	発電技術
山口	徳山製造所 中央発電所 (自家発電設備) 5号	トクヤマ	35	2020年6月30日	亜臨界
福島	勿来発電所10号機	常磐共同火力	250	2020年11月16日	IGCC
愛媛	西条発電所 1号機	四国電力	156	2022年3月31日	亜臨界
岡山	水島発電所2号機	中国電力	156	2023年4月30日	亜臨界
山口	下関発電所 1号機	中国電力	175	2024年1月	亜臨界
福島	サミット小名浜エスパワー1号機	サミット小名浜エスパワー	50	2024年3月31日	亜臨界
福島	サミット小名浜エスパワー2号機	サミット小名浜エスパワー	6	2024年3月31日	亜臨界
愛知	豊橋発電所	明海発電	147	2024年3月	亜臨界

■ 運転中の基数・設備容量 \*稼働中の詳細リストは、Japan Beyond Coalのウェブサイトからデータをダウンロードしてください。

技術	基数	設備容量 (MW)
亜臨界 (Sub-C)	105	11,971
超臨界 (SC)	20	13,322
超々臨海 (USC)	37	28,625
ガス化複合発電 (IGCC)	3	1,234
コンバインド	0	0
合計	165	55,152

■ 休止中

地域	発電所名称	企業名 (運営会社)	設備容量 (MW)	休止年月	発電技術
北海道	奈井江発電所 1号機	北海道電力	175	2019年3月	亜臨界
北海道	奈井江発電所 2号機	北海道電力	175	2019年3月	亜臨界
広島	大崎発電所 1号機	中国電力	259	2011年12月	亜臨界

■ 計画中・建設中詳細

地域	発電所名称	企業名（運営会社）	設備容量（MW）	運転開始予定	発電技術	年間CO2排出量（万t-CO2）
<b>建設中（0基 0MW）</b>						
*IGCC = 石炭ガス化複合発電						
<b>アセスメント完了（0基 0MW）</b>						
<b>アセスメント実施中（1基 500MW）</b>						
長崎	松島発電所 G2号機	電源開発	500	2026年	コンバインド	不明

■ 計画中止詳細

地域	発電所名	企業名（運営会社）	設備容量（MW）	運転開始予定	発電技術	年間CO2排出量（万t-CO2）
山口	西沖の山発電所（仮）1号	山口宇部パワー	600	2026年4月	超々臨界	360.0
山口	西沖の山発電所（仮）2号	山口宇部パワー	600	2026年10月	超々臨界	360.0
秋田	秋田港発電所 1号	関電エネルギーソリューション、丸紅	650	2024年3月	超々臨界	433.0
秋田	秋田港発電所 2号	関電エネルギーソリューション、丸紅	650	2024年6月	超々臨界	433.0

■ 休廃止または予備電源化が公表されている発電所

地域	発電所名称	企業名（運営会社）	設備容量（MW）	休廃止予定年月	発電技術	運転開始年
富山	富山新港 1号機	北陸電力	250	2024年度 廃止	亜臨界	1971年9月
長崎	松島発電所 1号機	電源開発	500	2024年度末 廃止	超臨界	1981年1月
高知	土佐発電	土佐発電	167	2025年3月末 廃止	亜臨界	2005年4月
北海道	奈井江発電所 1号機	北海道電力	175	2027年3月 廃止	亜臨界	1968年5月
北海道	奈井江発電所 2号機	北海道電力	175	2027年3月 廃止	亜臨界	1970年2月
北海道	砂川発電所 3号機	北海道電力	125	2027年3月 廃止	亜臨界	1977年6月
北海道	砂川発電所 4号機	北海道電力	125	2027年3月 廃止	亜臨界	1982年5月
兵庫	高砂発電所 1号機	電源開発	250	2030年までに 廃止	亜臨界	1968年7月
兵庫	高砂発電所 2号機	電源開発	250	2030年までに 廃止	亜臨界	1969年1月
広島	竹原発電所 3号機	電源開発	700	2030年までに 廃止または予備電源化	亜臨界	1969年1月
長崎	松浦発電所 1号機	電源開発	1000	2030年までに 廃止または予備電源化	超臨界	1990年6月

■ 参考：2019年以前に計画中止となった発電所一覧

注：日本では2011年以降、約50基もの新しい石炭火力発電所の建設計画が持ち上がりました。そのうち、下記13基（7,030MW）については、2019年までに計画が廃止となっています。

地域	発電所名	企業名（親会社名）	設備容量（MW）	計画中止発表	発電技術	年間CO2排出量（万t-CO2）
福島	相馬中核工業団地内発電所	相馬共同自家発電開発合同会社	112	時期不明	不明	67.2
福島	福島いわき好間火力 ※1	エイブルエナジー合同会社	112	時期不明	亜臨界	67.2
秋田	秋田バイオマス混焼発電事業	日本製紙	112	2017年2月28日	不明	76.3
岩手	（仮称）大船渡港	前田建設工業	112	2017年6月15日	不明	42.3
宮城	（仮称）仙台高松バイオマス発電所 ※1	住友商事	112	2018年6月1日	亜臨界	67.2
兵庫	赤穂発電所（現・1号機） ※2	関西電力	600	2017年1月31日	超臨界	335.0
兵庫	赤穂発電所（現・2号機） ※2	関西電力	600		超臨界	335.0
千葉	市原火力発電所	市原火力発電合同会社 （関電エネルギーソリューション、東燃ゼネラル石油）	1000	2017年3月23日	超々臨界	600.0
兵庫	高砂発電所新1号機	電源開発	600	2018年4月27日	超々臨界	405.0
兵庫	高砂発電所新2号機	電源開発	600		超々臨界	405.0
千葉	（仮）蘇我火力発電所	千葉パワー（中国電力・JFEスチール）	1070	2018年12月27日	超々臨界	642.0
千葉	千葉袖ヶ浦火力発電所1号機（仮）	千葉袖ヶ浦エナジー（九州電力、出光興産、東京ガス）	1000	2019年1月31日	超々臨界	600.0
千葉	千葉袖ヶ浦火力発電所2号機（仮）	千葉袖ヶ浦エナジー（九州電力、出光興産、東京ガス）	1000		超々臨界	600.0

※1 バイオマス専焼発電に転換

※2 石炭への燃料転換計画を中止